

# 第 15 回大気環境学会九州支部研究発表会プログラム 第 8 回室内環境学会九州支部研究発表会プログラム

平成 27 年(2015 年)1 月 23 日 九州大学応用力学研究所

\* 特別講演 13 時 30 分から 14 時 20 分 (司会: 鶴野 伊津志 (九州大学))

東アジア広域大気汚染の観測とモデリング: 実態把握と改善へ向けて  
金谷 有剛 先生 (海洋開発研究機構)

\* 一般研究講演 14 時 30 分から 17 時 35 分

[14 時 30 分から 15 時 55 分]

大気環境部門1 (司会 鶴野 伊津志 (九州大学))

2014 年春季に九州北部で観測された PM<sub>2.5</sub> 高濃度の特徴について

山本重一、下原孝章 (福岡県保健環境研究所)、長田健太郎 (山口県環境保健センター)、武藤早紀 (佐賀県環境センター)、田村圭 (長崎県環境保健研究センター)、緒方美治 (熊本市環境総合センター)、鶴野伊津志、Pan Xiaole (九州大学)

熊本市における PM<sub>2.5</sub> の無機元素成分の高時間分解能観測による起源解析

緒方美治、飯銅和浩、渡邊隆、坂口美鈴、清藤順子、吉田芙美香、福田照美、近藤芳樹、藤井幸三 (熊本市環境総合センター)、II 型共同研究 PM<sub>2.5</sub> サブグループ①九州グループ

長崎県における PM<sub>2.5</sub> と健康影響に関する研究「PM<sub>10</sub>/PM<sub>2.5</sub> を用いた大気汚染事例の分類

田村圭、土肥正敬 (長崎県環境保健研究センター)、尾長谷靖、土田朋子、河野哲也 (長崎大学医学部)、福島千鶴 (長崎大学病院治験管理センター) 河野茂 (長崎大学医学部)

大気エアロゾル化学成分自動連続分析装置と化学輸送モデルによる 微小・粗大粒子の硫酸塩と硝酸塩の動態解析 -福岡における通年観測の結果から

板橋秀一 (電力中央研究所)、鶴野伊津志 (九州大学)、山本重一、下原孝章 (福岡県保健環境研究所)

大気環境部門2 (司会 山本 重一 (福岡県保健環境研究所))

PM<sub>2.5</sub> の越境/地域汚染寄与の地域差~テープろ紙成分分析による事例研究~

豊永悟史 (熊本県保健環境科学研究所)、村岡俊彦 (熊本県環境保全課)、北岡宏道 (熊本県保健環境科学研究所)

沖縄県で観測した揮発性有機化合物(VOCs)からみえる越境大気汚染  
比嘉良作、岩崎綾、渡口輝(沖縄県衛生環境研究所)

(休憩) 15時55分から16時10分

[16時10分から17時35分]

モンゴルの首都の大気汚染調査

森茂龍一、濱田英介(都城高専)、下津義博(ひゅうがおひさまネットワーク)、Punsantsogvoo MUNKHBAATAL(国立モンゴル科学技術大学)

2014年の阿蘇中岳噴煙活動

飯野直子(熊本大学)、金柿主税(熊本支援学校)

アガロースゲル電気泳動法による浮遊粒子状物質のDNA鎖切断能力評価法の  
試み:2014年3月天草サンプル

福山鎮一郎(熊本県立大学)、Cong Hou、Ying Hu、Longyi Shao(中国鉱業大学北京)、村田浩太郎、松崎弘美、張代洲(熊本県立大学)

室内環境部門(司会 田中昭代(九州大学))

熊本市の住宅におけるエアコン利用実態調査

長谷川麻子、岩崎浩子(熊本大学)

熊本市における高齢者住宅の室内気候

江口英利、長谷川麻子(熊本大学)

タバコ煙の臭いについての研究

長橋修平、岡将大、溝口直樹、伊美香織(長崎国際大学)、嵐谷 奎一(産業医科大学)、松原 英隆(チューケン生活環境研究所)、佐藤博(長崎国際大学)

大気中ホルムアルデヒドおよびニトロフェノール類の二次生成やPM2.5への分配

戸田 敬、彌永 輝、山崎 大、穂積 成斗、大平 慎一、長谷川 麻子(熊本大学)

一般発表は講演11分、質疑3分です。ご協力ください。

(懇親会)

18時15分より 九州大学筑紫地区福利厚生施設内喫茶部(講演会会場より徒歩5分)

会費 ¥3500